



連合は  
 「働くことを軸とする安心社会」を  
 めざしています。

発行

連合島根出雲・雲南地域協議会

TEL(0853)25-7022

# 連合2017平和行動

## 平和行動 in 沖縄

「語り継ぐ**戦争**の実相と  
運動の継続で**恒久平和**を」

6月23日～25日にかけて、平和行動in沖縄に連合島根からは22名が参加し、地協から藤原地区会議議長が参加しました。

毎年行われている連合の平和行動(沖縄・広島・長崎・根室)は、現地に出向き・当時の状況を聴き、またこの目で感じる！そして感じたことを、単組や職場の皆さんに伝え平和について考え・行動することが大切だと思います。

今回参加して「戦争の悲惨さ」や、日本でありながらフェンスに囲まれた広大な米軍基地をまじかで見、この基地が有ることによる被害や今なお続く戦争被害に苦しむ沖縄の実状を知ることにより、平和の大切さをあらためて感じました。(藤原地区会議議長)



ピースフラッグリレー  
沖縄から広島へ

## 平和行動 in 広島

「語り継ぐ**戦争**の実相と運動の継続で核兵器廃絶と**恒久平和**を」

8月5日平和行動in広島に地協から原 幹事(雲南)が参加しました。

今年は広島に向かう途中、雲南市三刀屋町にある「永井隆記念館」を訪ね地元三刀屋町出身で、長崎で被爆しながら「如己愛人」(自分と同じように人も愛する)の精神で、自分のけがの手当は後回しにし、生き残った看護婦を集め、自分が失神して倒れるまでの3日間、必死にけがのあたったなどの業績について学び広島に移動しました。

広島では、平和公園内の慰霊碑を巡る「ピースウォーク」と「平和集会」に参加し、被爆証言や高校生平和大使のスピーチを通じて平和への思いを新たにすることが出来ました。(原 幹事)



連合島根参加者

2017/06/24

平和で安定した  
社会・暮らしの実現を  
めざして



平和ヒロシマ集会

## 九州北部豪雨災害ボランティア



連合島根派遣スタッフ



7月5日九州北部を襲った豪雨により、福岡県や大分県を中心として甚大な被害が発生し、また多くの尊い命が一瞬にして奪われました。亡くなられた方、被害に遭われた方々にお悔やみとお見舞い申し上げますと共に一刻も早い復旧・復興をお祈りいたします。

今般の災害を受け、島根県社会福祉協議会より「島根県災害ボランティア隊」への参加要請が連合島根に対してあり、出雲・雲南地協には2名のボランティアを派遣するように指示がありました。

ボランティア募集期間が短い中で、県職労雲南支部の内田隆さんとホシザキ労組島根支部の野津慎次さんには、ボランティア隊参加を快く引き受けていただきました。

島根県災害ボランティア隊は、8月8日(火)に島根を出発し現地で支援活動をする予定でしたが、支援活動初日(9日)は当地に避難勧告が出たため活動は中止となり、翌10日に支援活動をしていただき被災地の復興支援の一端を担われたと報告を受けております。

今回の活動に対し、参加していただいた内田さんと野津さんには心より御礼申し上げますとともに、県職労雲南支部とホシザキ労組におかれては、ボランティア活動に対するご理解とご協力に重ねて御礼申し上げます。